

超高純度、大量輸送・
貯蔵が可能な「液化水素」

液化水素(Liquid Hydrogen)

特徴

- 省スペース設置(7m×10m)
- 大量貯蔵(32,000S m³)、大量輸送(20,000S m³)
- 超高純度(99.9999%以上)

概要

(技術の原理・動作等)

イワタニグループは、水素の取り扱いにおいて約60年に及び歴史をもち、需要の多様化に応じて様々な水素供給方式を開発してきたパイオニアです。

エネルギーとしての水素事業も先駆的に進めており、2015年までに20カ所程度の燃料電池自動車向け水素ステーションの建設を目標に進めております。当社のオンリーワン商品である液化水素は、大量貯蔵を可能にすることから、大量消費時代の水素ステーションにも非常に適しております。現在、国内では圧縮水素による水素ステーションが主流ですが、将来は液体の状態の水素を貯蔵する水素ステーションの拡大を計画しています。

液化水素製造プラントは、2006年に(株)ハイドロエッジ(大阪府堺市)の営業運転を開始して以降、千葉県市原市と山口県周南市にもさらに1カ所ずつ建設しました。これら3カ所の製造拠点をもとに液化水素供給網を国内に確立し、水素エネルギー社会における水素の安定供給に備えています。

液化水素の特徴

- 1)大量輸送・大量貯蔵
- 2)超高純度
- 3)省スペース化設置

大量輸送・大量貯蔵を実現し、絶対的な安定供給をお約束いたします。又、24時間液面監視システムや保安サービスにも力を入れており安心・安全を確保いたします。

液化水素供給イメージ図



導入実績

■ 日本国内実績：60社超

(エレクトロニクス、太陽電池をはじめとする
様々なお客様にご使用いただいております。)

効果

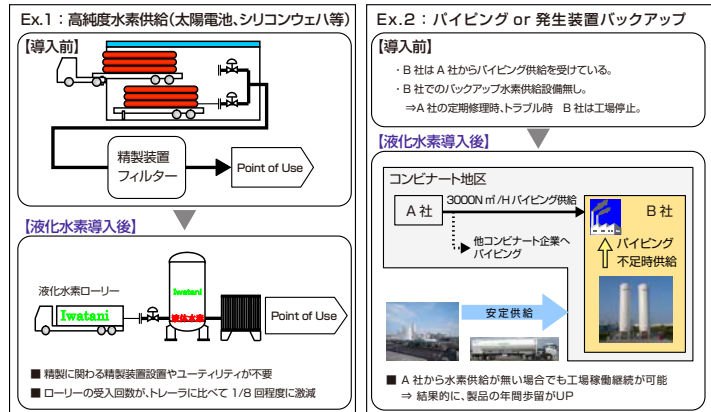
液化水素導入による効果

例)圧縮水素トレーラー供給にて月間100,000S m³/月 ご使用のお客様

	液化水素供給	圧縮水素供給
配送量	約20,000S m ³	約2,500S m ³
受入回数	約5回/月	約40回/月
貯蔵量	約32,000S m ³ (圧縮水素トレーラー ×約12台分)	約7,500S m ³ (圧縮水素トレーラー 留置×3基)
設備面積	7m×10m (70m ²)	14m×14m(196m ²)
純度	99.9999%以上	99.99%以上



液化水素導入例



適用分野
半導体・液晶・太陽電池・LPG・ガラス
油脂・石炭・金属車両燃料・宇宙開発
他

水

省エネ・エネルギー回収

エネルギー
蓄エネ・創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源・省資源

大気

土壌

その他

岩谷産業株式会社 産業ガス・機械事業本部 水素ガス部 〒541-0053 大阪市中央区本町3丁目6番4号

● TEL / 06-7637-3458 ● FAX / 06-7637-3307 ● http://www.iwatani.co.jp

*留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例(技術・製品等)を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。